

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成22年12月2日(2010.12.2)

【公表番号】特表2010-507699(P2010-507699A)

【公表日】平成22年3月11日(2010.3.11)

【年通号数】公開・登録公報2010-010

【出願番号】特願2009-533790(P2009-533790)

【国際特許分類】

C 0 9 K	9/02	(2006.01)
C 0 9 D	11/00	(2006.01)
C 0 9 K	3/00	(2006.01)
C 0 8 L	101/00	(2006.01)
C 0 8 K	5/3492	(2006.01)
C 0 8 K	5/1545	(2006.01)
G 0 2 B	5/23	(2006.01)

【F I】

C 0 9 K	9/02	B
C 0 9 D	11/00	
C 0 9 K	3/00	1 0 4 A
C 0 9 K	3/00	1 0 4 C
C 0 9 K	3/00	1 0 4 E
C 0 9 K	3/00	1 0 4 F
C 0 9 K	3/00	1 0 4 Z
C 0 9 K	3/00	1 0 4 D
C 0 9 K	3/00	1 0 4 B
C 0 8 L	101/00	
C 0 8 K	5/3492	
C 0 8 K	5/1545	
G 0 2 B	5/23	

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月14日(2010.10.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

紫外線暴露により活性化されて可逆的色変化を起こし、その色戻りは、温度に依存する速度で生じるフォトクロミック着色剤を含有する下位層に付着される、少なくとも1種の紫外線及び/又は可視光の吸収層を含む組成物であって、光吸収層が、ヒドロキシフェニルベンゾトリニアゾール、ベンゾフェノン、ベンゾオキサゾン、-シアノアクリラート、オキサニリド、トリス-アリール-s-トリアジン、ホルムアミジン、シンナマート、マロナート、ベンジリデン、サリチラート及びベンゾアート紫外線吸収剤からなる群より選択される紫外線吸収剤の層の全重量に基づき、1~60重量%の結合剤を含む組成物。

【請求項2】

光吸収層が、0.1~1,000ミクロン厚である、請求項1記載の組成物。

【請求項3】

光吸收層が、2～100ミクロン厚であり、層の全重量に基づき、35～60重量%のUV吸収剤を含有する、請求項1記載の組成物。

【請求項4】

光吸收組成物が、染料、有機顔料、無機着色顔料、金属効果顔料、金属酸化物効果顔料及び非金属酸化物効果顔料から選択される付加的成分を含有し、光吸收組成物中のこれら全成分の総量が、層の全重量に基づき1～60重量%存在する、請求項1記載の組成物。

【請求項5】

光吸收層が、トリス・アリール-s-トリアジン紫外線吸収剤を含有する、請求項1記載の組成物。

【請求項6】

光吸收層を2種以上含む、請求項1記載の組成物。

【請求項7】

フォトクロミック着色剤が、スピロピランである、請求項1記載の組成物。

【請求項8】

UV暴露及び光吸收層の適用を含む多工程を有する單一プロセスの高速かつ連続的な実施を可能にすることに直接関わる单一の機械又は複数の機械において生じる多工程プロセスの一部として、フォトクロミック着色剤を含む基材を活性な紫外線に暴露することと、その後直ちに請求項1又は4に記載の光吸收層を適用することとを含む、請求項1記載の組成物の調製方法。

【請求項9】

光吸收層が、熱転写、ホットスタンプ又はインクジェットプロセスにより適用される、請求項8記載の方法。

【請求項10】

請求項1又は4記載の組成物でコーティングした、コーティング済熱転写リボン。

【請求項11】

請求項1又は4記載の組成物を含む、インクジェット印刷用液。

【請求項12】

温度時間インジケーターを調製するための、請求項8記載の方法。

【請求項13】

時間温度インジケーターとしての請求項1記載の組成物の使用。